

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 1月11日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	換気空調系原子炉建屋給気温度検出スイッチにおいて、動作不良(設定温度を下回っても給気温度低警報発生せず)が認められたが、当該系統は現在長期保管中であることから処置不要。	GⅢ	1月8日
2	1号機	換気空調系活性炭式希ガスホールドアップ建屋給気温度検出スイッチにおいて、動作不良(設定温度を下回っても給気温度低警報発生せず)が認められたが、当該系統は現在長期保管中であることから処置不要。	GⅢ	1月8日
3	4号機	計装用圧縮空気系分岐箱(RJB-6-1)元弁の閉操作において、当該弁に固着が認められたが、当該分岐箱上流側の弁を全閉し隔離可能なことから影響なし。	GⅢ	1月9日
4	4号機	燃料プール冷却浄化系冷却ポンプ(A)軸継手において、潤滑油(グリス)の変色及び劣化が認められたため、潤滑油(グリス)を補充。 なお、当該ポンプの機能に影響なし。	対象外	1月10日
5	4号機	残留熱除去機器冷却海水系熱交換器(A)淡水置換水入口弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	1月10日
6	その他	構内倉庫用分電盤(単相用 210-105V)漏電保護継電器において、動作不良(試験において地絡警報が出力されず)が認められたため、当該保護継電器を交換。	GⅢ	1月10日